と共に、百十二名の職工に對し解雇通知を發送した。

四月十二日

△**松風工業株式會社爭議解決**　昨十一日より所轄松原警察の左記調停案に依り折衝中の處本日正午漸く互讓して、調停案を諒とし罷業二十日に亘れる本爭議も圓滿解決を見るに至つた。

一、會社は爭議團に對し金千六百圓を贈與せられたし。

一、解雇職工は再び出勤を要求せざる事。

△**總同盟加盟演說會**　關東機械工組合東部合同勞働組合、關東印刷勞働組合の三組合主催にて大塚仲町西信寺に午後七時より總同盟へ加盟式並に演說會を開催した、入場者約四百名、紳士約二十名大同團結の聲を叫び、同十時半頃閉會した。

四月十三日

△**總同盟大阪聯合會理事會**　午後七時から西區西野田江成町總同盟大阪聯合會に開催、出席者十四名、爭議部設置、メーデーに關する件等の議案五ヶ條を協議し、同九時閉會した。

四月十四日

△**岡部電機製作所爭議**　職工側は工場主の强硬なる措置に狼狽一方ならず、所屬組合たる關東鐵工組合幹部の應援を得て協議中の處、解雇理由不明の名目下に解雇通知書を一括して工場主に返却することに決し、本日鈴木一雄氏外三名を代理人として工場主を訪問したが、工場主の峻烈なる辯駁と決意とに依り、職工側は通知書を應接室に放置して退去した。

△**東武鐵道株式會社爭議**　其後一般乘務員は何等不穩の行動なく就業して居るが最も强硬な主張を爲す機關助手十八名は協議の結果、一齊に本日休勤屆を提出して出勤せざる爲め午前四時淺草驛發貨物列車は運轉不能となつたが會社側の双方慰撫に努力の結果は後發列車の運轉には支障なく就業することになつた。

四月十五日

△**國際勞働會議代表任命**　本日左の通り第六回國際勞働總會代表及顧問が任命された。

政府側	代表	社會局第一部長　河原田稼吉
	同	國際勞働理事會に於ける帝國政府代表者　前田多門
	顧問	社會局書記官　竹下豐次
	同	內務事務官　川西實三
	同	社會局技師　古瀨安俊
	同	同　色川三男
	隨員	公使館書記官　加藤三郎
	同	社會局事務官　君島清吉
	同	同　北岡壽逸
	同	愛知縣理事官　橫尾愚三郎
	同	長野縣理事官　中丸叶
	同	大阪府技師　高野瀨宗吉
	同	囑託　近江谷駒
	委員附	外務屬　高木猛
帝國使用者側	同	囑託　平山猪象
	代表	名古屋商業會議所會頭　上遠野富之助
	顧問	同　石丸優三
	同	同　阪部二郎